

議会だより



第97号

平成25年(2013年)4月30日

な

か

つ

べじ

か



予算審査特別委員会	2~3
一般行政・教育行政報告	4
3月定例会で決まりました	5
一般質問	6~8
研修会・連合・組合議会報告	9
常任委員会活動レポート	10~12
意見書・人事案件	13
活動報告	14

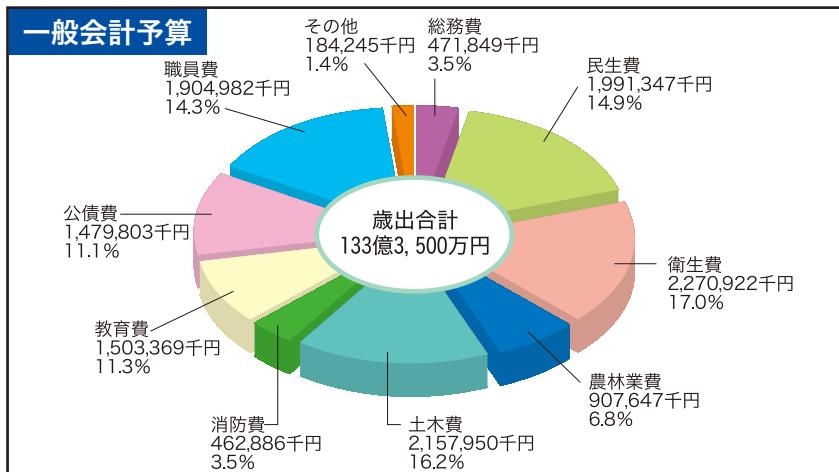
平成25年度 予算を審議しました。

**各会計予算総額
251億8380万5千円**

一般会計	133億3500万円
特別会計	62億8548万9千円
企業会計	55億6331万6千円

◇平成25年度一般会計、各特別会計、企業会計は予算審査特別委員会（石井初義委員長）に付託されました。

委員会は、3月6日・11日及び12日の3日間にわたり慎重かつ熱心に審議が行われました。3月14日定例会最終日に、一般会計予算外、各会計予算ならびに関連条例などについて討論があり、鈴木克弘議員、松村康弘議員が賛成討論を行ない、採決の結果、賛成多数により、原案どおり可決されました。



主な事業

- 地域防災計画等改訂経費
- 472万2千円
- 児童センター整備事業（実施設計等）
- 2177万4千円
- 住宅用太陽光発電システム補助事業
- 300万円
- バイオガス導入推進に要する経費
- 585万7千円
- 計根別小中学校増改築事業
- 3億6985万6千円
- 特定不妊治療費助成事業
- 76万円

条例改正

- 特別職・教育長の給料及び旅費等に関する条例の一部改正（給料の独自削減）
- 中標津町育英資金条例の一部改正（入学一時金を新設）
- 中標津町基金条例の一部改正（学校施設整備基金を追加）

平成25年3月定例会

予算審査特別委員会一問一答

【質問】
市街地をはさんで南と北7戸の農家で利用することですが、スラリー車が街中を通るのは交通渋滞を引き起こす可能性があり、南北2ヶ所の設置を考えるべきではな

いのか。また維持管理、コストの面からも、売電・温水の利用方法をどのように考えて

◆バイオガス導入推進に要する経費について

【質問】

今年度は新たに新規就農者2戸に対し、新規就農補助

で毎年同額の予算（5千万円）ですが拡大は考えていないのか。

◆農業農村活性化資金貸付金について

平成25年4月から申請受付（10kW以内）に限り1kW3万円で上限額15万円助成となります。

【質問】

いつから申請・着工したものが対象となるのか。

◆住宅用太陽光発電システム補助事業について

一般行政報告



バイオガスプラント

3月2日から3日にかけ急速に発達した低気圧の影響により暴風雪警報が発令、上標津では最大瞬間風速34メートルを記録、国道・道道が通行止となりました。

二、寄贈金品について
12月定例会後、現金で522万円、物品で5件の寄贈
ありました。

二、寄贈金品について

（）月9日から11日に通函送
出国会議員に対し、地域基
幹産業の振興と基盤整備の
促進・産業や暮らしを支え
る社会基盤整備の促進・国
土の保全・自然環境の保全

(2) 北隣協として、1月16日山
本内閣府特命大臣及び伊達
察のため来根、北方領土対
策の促進及び隣接地域の振
づくり・総合開発に関する
要望をしました。

(4) 1月11日町立中標津病院における診療科の確保をはかるための医師派遣継続、危機的な助産師の不足に対応するため各医育大学・北海道に対し、医師の継続派遣及び助産師の派遣について要請しました。

唯一の食肉処理加工施設である(株)北海道畜産公社根釧工場の存続及び施設建設に對し財政的支援を要望しました。

ると思われる一酸化炭素中毒により亡くなり、俵橋地区では帰宅途中の女性が亡くなりました。



全国中学校スケート大会

一、各種大会等の出場結果について

第43回北海道中学校スキー競技

年団スピードスケート競技大会」に25名が出場し好成績を収めました。

「第33回全国中学校スケート大会」に8名が出場し好成績を収めました。

標準中学校3年女子が二種目で優勝、学校対抗で準優勝。「第35回北海道スピードスケート競技大会」に25名が出場し好成績を収めました。

「第61回東北海道学校農業クラブ実績発表大会」が開催され、中標津農業高校は最優秀賞に輝き全道大会に出席し健闘しました。

全道大会では同時に開催された「通信物コンテスト」で壁新聞形式の通信物が優秀賞に入賞しました。



全道実績発表大会

3月定例会で決まりました

平成25年3月4日から14日まで開催し、議決した主な内容をお知らせします。

条例の制定、一部改正及び廃止

◇条例の制定

- ・中標津町新型インフルエンザ等対策本部条例制定
- ・中標津町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例制定（介護保険法）
- ・中標津町高齢者、障がい者等の移動等の円滑化に必要な道路構造基準に関する条例制定
- ・中標津町町営住宅等の整備基準に関する条例制定

他7件

◇条例の一部改正

- ・中標津町手数料条例の一部改正（低炭素化の促進）
- ・中標津町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正（技術管理者の資格）

他5件

◇条例の廃止

- ・中標津町農家負債整理に伴う利子補給条例の廃止
- ・中小企業従業員向給与住宅資金貸付条例の廃止

他3件

平成24年度各会計補正予算

◇一般会計補正予算

2億9,019万3千円を追加し、134億4,184万3千円となりました。

◇国民健康保険事業特別会計補正予算

4,594万9千円を追加し、総額29億1,651万2千円となりました。

◇介護保険事業特別会計補正予算

1,240万5千円を減額し、12億7,269万円となりました。

◇下水道事業特別会計補正予算

832万1千円を減額し、10億6,082万9千円となりました。

◇簡易水道事業特別会計補正予算

676万1千円を減額し、総額5億8,060万5千円となりました。

◇水道事業会計補正予算

(千円)

		補正額	補正後の額
収益的	収入	0	464,753
	支出	4,920	413,356
資本的	収入	△27,851	132,391
	支出	△38,555	310,404

◇病院事業会計補正予算

(千円)

		補正額	補正後の額
収益的	収入	152,732	4,161,256
	支出	5,733	4,359,633
資本的	収入	△12,331	383,283
	支出	△11,877	511,152

平成25年度各会計補正予算

◇一般会計補正予算

3億3,850万6千円を減額し、総額129億9,649万4千円となりました。

◇簡易水道事業特別会計補正予算

4,125万円を減額し、総額4億4,599万7千円となりました。

平成25年度 第1回臨時議会

平成25年1月17日開催

◇平成24年度一般会計補正予算

主に除雪委託料、公営住宅整備工事費として2億1,470万円が増額補正され、総額131億5,165万円となりました。

議会改革特別委員会

議会改革推進中

昨年12月定例会において、議会改革の検証と議会運営の見直し等について付託された委員会が、3月21日に開催されました

第1分科会

- 学ぶ議会について
- ★前回の改革をふまえて検証
- ★議員定数について

第2分科会

- 行動する議会について
- ★現状の議会、議員と市民の意識調査
- ★町内各種団体との意見交換

町政を問う ここが聞きたい

3月定例会では6人の議員が8問の質問をしました。理事者からそれぞれ答弁がありましたので要約して掲載いたします。

車イス利用者の公衆トイレの拡大 柴野 忠征 議員

環境づくりを進めます 町 長



質問

「議会報告会」の中で、町民の方から、車イス使用のトイレについての質問が出され、町からの回答は、町の広報誌に掲載し周知を図っていますとの事で

当町には29ヶ所の屋外トイレがあり、バリアフリーで使用できるのは4ヶ所、障がい者が夏場屋外に出ても使用するトイレが少ないので現状であり、使用者のトイレの拡大と障がい者の屋外での活動に力を入れるべきと考えますが、町長の見解と答



食物アレルギー

水石 幸衛 議員

「デレルギー対応ガイドライン」作成に取り組みます 教育長

質問

本町の小中学校の調査では、132人の児童生徒が食物アレルギーで悩んでいることがわかりました。学校によって対応のばらつきがあり、このような事故を繰りかえさないために、徹底した対策の見直しが求められます。

昨年東京都調布市の小学校で、乳製品アレルギーがある児童に教諭が誤つて配った粉チーズ入りのちぢみを食べたことが原因で死亡した。

弁を求める。

町長答弁

4月から障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律が施行されます。

この基本理念は、日常生活・社会生活を営む上で障壁となる物事など一切の除去に資することを旨とし、総合的かつ計画的に行わなければならぬとされています。町としてもこれらの障壁は取り除かれるべきものと考えております。

現状では、森林公園トイレ、役場庁舎の多目的トイレのオス

防ぐ体制が必要であり、今後どのような対策を講じますか。

「ライン」の作成に取り組みたいと思います。

二、「除去食」は専用の施設の整備や専門の調理員が必要であります。

三、教諭がエピペンを打てるが実際には、児童に打つ抵抗感やミスをした場合の責任感を懸念して打てないので、講習会を開催すべきではないですか。

三、エピペンを子どもが携帯したり、学校が保管する場合は、使用講習会を受けるなどの対応をし、本町としてのガイドラインに、位置付けをしていきたいと思います。



トメイト化、本年度は総合福祉センター多目的トイレにオストメイトトイレと介助用ベットを設置するなど、障がい者の方の外出に支援策を講じているところです。



ここが聞きたい

総合案内窓口を設置し、住民サービスの向上を図ること 上原 房子 議員

住民サービスの向上に努めてまいります 町長



の方や高齢者の方には大変分かれづらい現状です。

役場に来られた町民の皆さん
のために、庁舎内に案内板が設
置されておりますが、文字が小
さく高い所にあるので、初めて

「用件で来たのか」を確認し、申請用紙の記入が必要な場合、「この用紙に記入して下さい」ではなく、用紙の場所まで出てきて案内するなど、もう一步手を差し伸べた職員の対応が必要であり、案内板の改善をするだけでなく、幅広い意見を持ち合わせ

町長答弁

庁舎内の案内板につきまして、ご指摘の通り、フロアの構造上、窓口の配置が分かりづらい部分があり、取り扱う業務を判断することが難しく今後、より分かりやすい表示方法など、工夫を加えてまいります。

ですが、ひとつのお手伝い方法と
思っていますので、今後の課題とし、
住民サービスの向上に努めてま
ります。



せた職員を配置し、総合案内窓口の設置で住民サービスの向上を図ることも、一つの方法と思いますが、町長の考えをお聞か

信表明であります「誠意・創意・熱意」をもつて行政執行に取り組み、職員の周知徹底を行つてまいります。

廃校後の校舎及び教員住宅の有効活用 佐野弥奈美 議員



済など、各地域でも廃校施設の有効活用について、さまざまに取組が行われているが、当町ではどのように考へておられるのか。

教育長答弁

平成23年養老牛小学校から平成26年西竹小学校の閉校が決まっています。

廃校の利活用については全国的にどの自治体も頭を悩ませている問題ですが、新冠町の事例は、ネットオークションにかけ売却先を探しその際、施設の

養老牛の校舎は一部を除いて

利活用については地域活性化に繋がるもののが理想と考えますが、避難所としている体育館を除き売却検討の時期と考えております。利活用の方向性について議論を深めて行きたいと思います。

ここが聞きたい

東小学校の非常階段のない防災システム 端 裕子 議員

反省点を次へ生かしたい

教育長



質問

され、子どもたちの命を守る防災システムとして、出口を1ヶ所だけではなく2重・3重の確保が必要だと思います。

一、12センチの高さの框を跨ぐ防火扉は、スマーズに避難するのに支障になるのではない

- 一、防火扉の框を切断するのは、構造上不可能です。
二、避難シユーターの訓練はしていません。
三、火災が発生しても、火災と煙はその区画で最小限に食い止められる設計になっています。

- 建設前に意見を聞いて建てたつもりだつたが、これからは反省点を次に生かして行きたい。

三、計画別小中学校は、2階から体育館に抜ける出口を確保する予定ですが、東小にも必要なのではないかですか。

教育長答弁

みても、安全を100パーセント確保できていない所もあります。東小学校は当初から、危機管理を考え造っていますが、避難訓練も大事で「津波でんでんこ」の様に自分の命は自分で守るという意識も大事です。

- 建築後の検証が必要なのでは。

- 現時点での使用目的が明確ではないので取得はいたしません。

町長答弁

教育長の行政方針で、児童生徒の事故等を予知・予測する危機管理意識の高揚に努めますとありました

一、子ども達が避難訓練時に実際に避難シユーターを体験をして、安全性を確認しましたか。

二、火災が発生しても、火災と煙はその区画で最小限に食い止められる設計になっています。

建設前に意見を聞いて建てたつもりだつたが、これからは反省点を次に生かして行きたい。

アイヌ文化と神社高台周辺の意義とその取得

松村 康弘 議員

意義深い場所です

教育長



質問

最近ロシア側で北方4島の呼称についてロシア語による別の名前を付けるべきとの声があり、それに対して現ロシア島民が昔ながらのアイヌ語由来の地名を守り続けています。

クナシリ・メナシの鬨いに代表されるように我地域は縄文一万年と近代に至るアイヌ文化を基層としていますが、釧路地域のような廢棄施設はありません。一方、最近伝成館（旧農試）付近を標津から斜里へ抜ける道が二又に分かれていった事も解つてきているのですが、神社の東側がアイヌ民族のチャシであつた事などを考え併せ、各審議会に研究いただいた上で、将来の地域振興とアイヌ文化の伝承を複眼的に見据えて取得に動かれてはいかがでしょうか。

再質問

旧斜里山道の通つていたと思われる神社や白樺並木、伝成館のあたり一帯は当町にとり意義深い地ではありますですが文化財の項目に該当するものがないため文化財として保護するものではありませんが、もし埋蔵文化財が見つかつた場合、土地の現状変更をするものが発掘調査をおこない、記録保存をするように文化財保護法で定められており、教育委員会の立場からは土地を所有する必要はありません。

◇計根別地域の振興について
将来の我町の発展に寄与する可能性大の土地なので取得するべきではありませんか。

◇計根別地域の振興について
今まで以上に地域住民ニーズの把握につとめ実情に合つた基準設定や施策を心がけます。

町長答弁

現時点での使用目的が明確ではないので取得はいたしません。

他の2点の一般質問概要

◇地方分権一括法と自治基本条例に立脚する地方政府としての自覚と町民同意の取り組みについて

現時点での使用目的が明確ではないので取得はいたしません。

建設前に意見を聞いて建てたつもりだつたが、これからは反省点を次に生かして行きたい。

釧根林活連絡会議研修会

～釧路・根室地方森林・林業・林産業活性化を

促進するための連絡会議～



講演は、釧路市産業振興部農林課へ北海道から出向している網倉隆氏が「釧路市における地域材の利活用拡大に向けた試み」と題して、
・釧路管内と北海道の森林資源の現状。
・カラマツ人工林施業の方向性について。
・地域材利用の取り組み。
について、報告と解説をしてくれました。

また、北海道釧路総合振興局産業振興部林務課長の山口和久氏からは、「釧路管内における林業の積極的展開に向けた取り組み」について釧路市で行っている「木」が「つな」ぐ、地域の「糸」として、地域の結びつきを強め、地域材利用推進のための「くしろ木づなプロジェクト」の事例の説明もうけました。

広域連合・一部事務組合の議会報告

2月28日開催

根室北部廃棄物処理広域連合

(構成町：中標津町、別海町、標津町、羅臼町)

- 平成24年度一般会計補正予算
939万9千円を減額し、予算総額8億2,685万7千円
- 平成25年度一般会計予算歳入歳出総額
8億4,174万4千円

中標津町外2町葬斎組合

(構成町：中標津町、別海町、標津町)

- 平成25年度一般会計予算歳入歳出総額
3億6,768万1千円
- 白樺斎場増改築事業総額予算
7億3,902万1千円

根室北部衛生組合

(構成町：中標津町、標津町、羅臼町)

- 平成24年度一般会計補正予算
311万9千円を減額し、予算総額3億718万4千円
- 平成25年度一般会計予算歳入歳出総額
3億967万2千円

根室北部消防事務組合

(構成町：中標津町、別海町、標津町、羅臼町)

- 平成24年度一般会計補正予算
1,188万3千円を減額し、予算総額28億7,334万4千円
- 平成25年度一般会計予算歳入歳出総額
14億9,868万2千円

活動レポート

議会には3つの常任委員会があります。
定例会から次の定例会が開催される間を「閉会中」といい、各常任委員会はこの間を活用し、所管する事項とその他案件の調査をしています。
主な調査事項を報告します。

総務文教常任委員会

北方領土返還署名活動

(総務部)

北方領土返還署名活動

2月3日、なかしべつ冬まつり会場で、北方領土返還運動に関わっている方々と共に署名活動を行いました。(署名一千463筆)



北方領土返還署名活動

り、特に下位層が多い状況となつた。このため、学力向上対策として「少人数指導の徹底」や「各学校の取組を集約」し、改善に向けた学力向上を目指して行くことを報告され、その後、委員から次の質問及び意見があつた。

「授業で教科書を開かない生徒がいる」ことは、大きな問題である。

「高校の教師によると、高校で小中学校のおさらいをしているのが現状で、高校の授業ができない状況」と聞いている。

「中学校で教科間の連携が図れていない」「簡単な漢字が読めない子どもが多い。国語は全ての基本である」などの意見があつた。

委員会として現状を重く受け止め、今後対処していきます。

(町民生活部、建設水道部)

地域主権改革一括法に係る条例制定及び改正について

地方自治体の自主性を強化し、自由度の拡大を図るため国が、一律で規定していた義務付け、枠付けを見直し、各自治体で条例制定権が拡大できるよう法改正され、関連する条例等を整備し提案されました。

- 児童生徒の実態等調査
- 平成24年4月17日に実施した全国学力・学習状況調査結果について報告。
- 調査対象は、小学校6学年と中学校3学年について調査。
- その結果、中標津町の小学生は根室管内の平均であつたが、中学生は管内平均を下回

厚生常任委員会

増床のりんどう園 現地視察

(町民生活部)

白樺斎場改築事業

現在の白樺斎場の老朽化、狭さ、耐震性の低さ、使いにくさ等を改善するために既存斎場の課題を改善し、かつ災害に強い造りとする、計画では、既存の斎場を運営しながら同一敷地内に建設し、完成後に機能運営を新斎場に移行し、その後既存斎場を解体し外構を整備する、との説明を受けました。

「設備では火葬炉が3基ですが、4基が必要ではないか」との質問に対し、「中標津・別海・標津の3町で構成する組織ですから、別海の2基を合わせ5基になるので対応はできる」との考え方です。

建設予定年度は平成25年度から26年度で外構整備は平成27年度です。

特別養護老人ホーム(りんどう園)増床

平成21年4月30日、中標津町へ「施設増設整備計画要望書」を提出、平成23年度から2か年かけて建設、完成了ました。

3月中に備品を導入して、4月から



りんどう園



りんどう園居室

の入所を目指します。

概要・規模

ユニット型特別養護老人ホーム（広域型）

40人（全室個室）

鉄筋コンクリート造

陸屋根平屋建

・用 地
・主な設備
地熱利用（ヒートポンプ方式）の床暖房設備、オール電化システム

・定 員
・建物構造

2月21日に現地視察をして説明を受けました。

2月21日に現地視察をして説明を受けました。

障がい者支援についての法律改正
中標津町新型インフルエンザ等対策
本部条例制定について論議しました。

(町立病院)

町立病院管理運営

平成24年度町立中標津病院事業会計
決算見込みと月別患者数、診療収入の状況について説明を受けました。

平成24年度町立中標津病院事業会計

決算見込みと月別患者数、診療収入の状況について説明を受けました。

○月別患者数、外来、入院の延べ患者数は次の通りでした。
(平成24年4月から12月まで)

	延べ患者数 (人)	一日平均患者数 (人)	病床利用率 (%)	診察日数 (日)
入院 (前年度)	27,607 (26,005)	100.4 (94.6)	50.4 (47.5)	
外来 (前年度)	123,357 (130,093)	659.7 (703.2)		187 (185)

○診療収入については
(平成24年4月から12月まで)

入院 (前年度)	1,142,445千円 (1,042,118千円)	1人1日当たり収入は41,382円 (40,074円)
外来 (前年度)	997,757千円 (1,026,267千円)	1人1日当たり収入は8,088円 (7,889円)

産業建設常任委員会

浄水場への導水管の耐震化

(建設水道部)

- ・建設工事の発注状況について
24年度の工事発注状況の説明を受けました。

- ・地域主権改革一括法に係る条例制定及び改正について
8件の条例（素案）についてパブリックコメントを実施しましたが、意見がないとの報告を受けました。

・民間等の低炭素建築物の認定等について

平成24年12月4日施行の「都市の低炭素化の促進に関する法律」により手数料の改正及び低炭素建築物の認定制度について、中標津町ホームページへの掲載等住民周知を行うといった説明を受けました。

・上下水道事業について

下水終末処理場整備事業は汚泥処理設備新設工事・水処理施設更新工事・処理場耐震補強実施設計の説明を受けました。

水利施設整備事業は西竹浄水場機械・電気設備更新工事の説明を受けました。

水道管路耐震化等整備事業は、現在の既設管の布設年度が昭和53年度から55年度のもので開陽断層にかかるため、部分があるため、保落水源から浄水場への導水管の耐震化の工事であるとの説明を受けました。

(経済部)

- ・観光振興について
観光協会の法人化に向けたこれまでの経過、趣意、法人

化に伴う事務局体制、具体的な事業展開及び財源についての説明を受けました。

委員からの事務局長の選任方法の質問に対し公募するとの説明がありました。

・エゾシカ対策について

市街地エゾシカ侵入防止事業（囲いわな）の2シーズン目の捕獲実績の説明を受けました。2月19日現在で12頭の捕獲で4月30日まで20頭を予定している。

・家畜ふん尿臭気対策について

平成24年度は秋の散布において市街地・空港3km圏内のスラリー散布農場のうち、南側のほぼ全てをバンドスプレッターにより散布しその効果検証を行い、スラリー以外の堆肥・尿の散布実態についても合わせて調査それらの影響についても検証を行なった結果の報告を受けました。

バンドスプレッターの臭気低減効果はあるものの、市街地の圃場においては不十分であると思われさらなる臭気低減のためには、ほかの手法の検討も必要との説明があり十分協議していただきたいと要望をしました。



囲いわな

意 見 書

平成25年度地方財政対策に関する意見書

提出者 佐藤 武志 議員

平成25年度地方財政対策は、一般財源総額が前年と同水準で、地方財源の安定的な確保について強く要請した地方の声を理解したものと感謝の意を表します。

しかし、市町村は地域間格差が拡大し、厳しい財政運営を強いられています。

このような状況下、国家公務員の給与減額支給措置に準じ、地方公務員の給与削減のため地方交付税を削減することは、国に先駆け、給与の独自削減や定数削減をした地方の努力を踏みにじる措置です。

これは国と地方との信頼関係を損なうもので、議会や住民の意思に基づき地方が自主的に決定することを制限するもので、地方の主権を侵すことのないよう強く要望します。

TPP交渉参加阻止を求める意見書

提出者 佐野弥奈美 議員

一、TPP交渉への参加は、国益を損なう極めて重大な問題であり、到底国民の合意は得られない。

政府は事前協議を含めた一切のTPP交渉参加に向けた取り組みを断念すること。

二、農業をはじめとする多様な一次産業の共存と資源の継続的な利用を図るため、必要な国境措置を堅持すること。

人事案件

◇副町長の選任に同意しました。

住 氏名 宮川 瞳 氏
住所 中標津町桜ヶ丘
2丁目1番地3

任 期 平成25年4月1日から
平成29年3月31日

◇固定資産評価審査委員会委員の
選任に同意しました。

住 氏名 渡邊利満 氏
住所 中標津町西9条
北9丁目7番地

任 期 平成25年3月23日から
平成28年3月22日

◇人権擁護委員の推せんに同意しました。

住 氏名 小田一夫 氏
住所 中標津町西7条
北9丁目5番地1
から3年間
任期 法務大臣の委嘱の日



平成25年1月から3月までの活動報告

月 日	行 事	出席者	月 日	行 事	出席者
1月 6日	新年交礼会	議長・議員	2月21日	厚生常任委員会	全 委 員 長
7日	中標津町成人式	議長・議員	23日	産業建設常任委員会	全 委 員 長
8日	中標津消防団出初式	議長・議員		公明党釧路支部（釧路・根室管内）新春交礼会（釧路市）	副 議 長
9日	中標津青年会議所新年交礼会	議長・議員		衆議院議員伊東よしたか新年交礼会	副 議 長
10日	議会広報特別委員会	議長・議員	26日	北海道社会貢献賞表彰式（札幌市）	議長・議員
	根室地方の地域づくり・総合開発に関する要望・提言行動（東京都）	議長・議員	27日	議会運営委員会	議長・議員
11日	議会広報特別委員会	欠席 1名	28日	中標津町外2町葬斎組合、根室北部消防事務組合、根室北部廃棄物処理広域連合、根室北部衛生組合、各議会定例会	議長・議員
15日	議会広報特別委員会	欠席 1名		中標津農業高等学校卒業証書授与式	議長・議員
16日	伊達忠一内閣府副大臣表敬あいさつ	議長	3月 1日	総務文教常任委員会	全 委 員 長
	山本一太内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策）関係団体等との懇談（根室市）	議長	4日	厚生常任委員会	全 委 員 長
17日	第1回臨時議会	議長・議員		産業建設常任委員会	全 委 員 長
	中標津町表彰式	議長・議員		議会運営委員会	全 委 員 長
23日	（社）北海道中小企業家同友会南しづとこ支部新年交礼会	議長・議員		3月定例会本会議（1日目）	全 委 員 長
24日	中標津町商工会新年恒例懇談会	議長・議員	5日	全員協議会	全 委 員 長
25日	北海道議會議員中司てつお新春交礼会	議長・議員	6日	3月定例会本会議（2日目）	全 委 員 長
	管内町長・議會議長と商工会正副会長が新年を迎える語り合う会	議長・議員	7日	予算審査特別委員会（1日目）	全 委 員 長
30日	雪像製作団体陣中見舞い	議長・議員	8日	厚生常任委員会	全 委 員 長
2月 2日	なかしべつ冬まつり開会式	議長・議員	11日	産業建設常任委員会	全 委 員 長
3日	総務文教常任委員会	議長・議員	12日	総務文教常任委員会	全 委 員 長
4日	産業建設常任委員会	議長・議員		予算審査特別委員会（2日目）	全 委 員 長
7日	北方領土返還要求全国大会（東京都）	議長・議員		予算審査特別委員会（3日目）	全 委 員 長
	2013「北方領土の日」根室管内住民大会（根室市）	議長・議員	14日	全員協議会	全 委 員 長
8日	厚生常任委員会	議長・議員	21日	議会運営委員会	全 委 員 長
12日	総務文教常任委員会	議長・議員		3月定例会本会議（3日目）	全 委 員 長
17日	中標津町福祉のつどい	議長・議員		全国町村議會議長会理事会、豪雪被害対策に関する緊急要望（東京都）	全 委 員 長
19日	（財）北海道市町村振興協会臨時評議員会、北海道町村監査委員協議会定例大会（札幌市）	議長・議員	25日	議会改革特別委員会	全 委 員 長
	釧根林活連絡会議研修会（釧路市）	議長・議員		TPP交渉にかかる要請活動（東京都）	全 委 員 長
20日	林活会長外10名		29日	議会広報特別委員会	全 委 員 長
				中標津朋友会増床落成式典	全 委 員 長

中標津町議会報告会開催

のお知らせ

とき 平成25年7月28日(日)

13:30～15:30

中標津会場

中標津町総合文化会館

2F研修室

計根別会場

中標津町

交流センター

議会だよりに対するご意見をお寄せ下さい。

〒086-1197 北海道標津郡中標津町丸山2丁目22番地
中標津町役場

TEL(0153) **73-3111** FAX(0153) **73-5333**

（議会事務局にご連絡を）

- ・ホームページは <http://www.nakashibetsu.jp>
- ・メールは nakasi-t@urens.or.jp

発行／中標津町議会 編集／中標津町議会広報特別委員会

議会からのお知らせ

『議会を傍聴してみませんか』

議場には傍聴席が30席あり、先着順に議会傍聴できます。傍聴者には参考資料を配布して、議会の取り組みが理解できるよう対応しています。一人でも多くの方々に傍聴していただきたいご案内します。

その他、議会に対する要望などがありましたら議会事務局にお申し出ください。